

## 補講の欠席を補うレポートについて

金曜 4 限・知的財産政策  
(担当：加藤浩)

7月19日(金) 4限に補講を行いました。この補講を欠席した人は、欠席を補うため、簡単なレポートを提出することが可能です。レポート課題と提出方法は、以下の通りです。

- ・提出締切：8月5日・月曜日・正午
- ・提出方法：電子メールに添付して送付すること  
※メールアドレス：[katou.hiroshi@nihon-u.ac.jp](mailto:katou.hiroshi@nihon-u.ac.jp)
- ・レポート課題：以下の記事を読んで、知的財産政策における課題を考察しなさい。(1000字以内)

### 大阪)古墳群、世界遺産登録の先に

2019年7月7日(朝日新聞デジタル)

大阪府堺、藤井寺、羽曳野3市に広がる百舌鳥(もず)・古市古墳群が世界文化遺産に登録された。古墳と歩み続けてきた人たちは喜びにひたりつつ、「世界遺産登録はゴールではなく、スタート」と、これからの課題を見据える。

「とうとうスタートが来てしまう」。堺市で古墳ファンが集うイベント「堺古墳祭り」を企画している松永友美さん(48)は百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録を喜びつつも、「世界が認めた宝を託された。市民レベルで守り方を考えていかないと」とも感じている。

堺に生まれ育ったが、古墳への愛着が増したのはここ10年ほどだ。子どもを連れ、大山古墳(伝仁徳天皇陵)がある大仙公園へ行くうち、厳かな空気に魅了されるようになった。

「世界一の古墳をもっとアピールしたい」と、古墳グッズの制作を始めた。大阪府高槻市で毎年古墳フェスが開かれていることを知り、「堺でも」と決意。昨春から市内の商店街で「祭り」を始めた。

今春は関西一円から古墳グッズの作り手が集まり、古墳ファンの女性らで大にぎわいに。ただ、「人を集めることが成功じゃない」と言い切る。「これをきっかけに、古墳へ行った、という人を増やしたい」

古墳の魅力を肌身で感じ、畏敬(いけい)の念を抱けば、「守ろう」と自発的に動く人も増えるはずだ。長く守っていくために、地元をもっと盛り上げたいと心に誓う。